

## 杭州 2022 アジア競技大会 競歩日本代表選手選考要項

### 1. 編成方針

2022年度重要な国際競技会と位置づけ、本大会でメダル獲得及び入賞が期待される競技者、並びに2024年に開催されるパリオリンピックで活躍が期待される競技者で選手団を編成する。また、最重要国際競技会と位置付けているオレゴン2022世界選手権大会の選手選考も加味したうえで戦略的に派遣を行う。

### 2. 開催地

杭州（中国）

### 3. 開催期間

2022年9月16日（金）～9月22日（木）

### 4. 開催種目

#### （1）男子

20km 競歩、35km 競歩

#### （2）女子

20km 競歩

### 5. 選考競技会

#### （1）男子 20km 競歩

- ・第29回世界競歩チーム選手権大会（2022／マスカット）
- ・第105回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩（2022／神戸）
- ・第46回全日本競歩能美大会（2022／能美）

#### （2）男子 35km 競歩

- ・第29回世界競歩チーム選手権大会（2022／マスカット）
- ・第106回日本陸上競技選手権大会・35km 競歩（2022／輪島）

#### （3）女子 20km 競歩

- ・第29回世界競歩チーム選手権大会（2022／マスカット）
- ・第105回日本陸上競技選手権大会・20km 競歩（2022／神戸）
- ・第46回全日本競歩能美大会（2022／能美）

### 6. 選考基準

編成方針に基づき、オレゴン2022世界陸上競技選手権大会の選考も加味したうえで日本代表選手を選考する。

種目ごとの選考条件は、下記のとおり定める。

・選考条件

全選考競技会終了時点において、各選考競技会において日本人 6 位以内の競技者の中から、各選考競技会での記録・順位・レース展開・タイム差・気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

7. 選考方法

全選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事の承認をもって決定する。

8. 補足

- (1) 派遣人数枠及び代表選手の正式決定は、派遣団体である日本オリンピック委員会により決定される。
- (2) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (3) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規準に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (4) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、補欠を選考することができる。ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。
- (5) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上